

特別名勝栗林公園 花情報

Flower Information

(30.8.6更新)

ハス Lotus

見ごろ Best time to see

場所：芙蓉沼

蓮池の別名で親しまれる芙蓉沼（ふようしょう）で藩政時代から咲き続けています。広さ約5,500㎡の池に約1,000本のハスが群生しています。種類ははっきりとはしませんが、オオガハスに近い品種はピンクの花をつけ、それ以外に白い花をつける品種もあります。写真は8月6日に永代橋で撮影しました。



キョウチクトウ Nerium oleander

見ごろ Best time to see

場所：芙蓉沼西側

漢字で「夾竹桃」と書き、葉がタケに、花がモモに似ていることからその名が付いたようです。白色の花は一重咲き、ピンクは八重咲きが多いそうで、栗林公園はピンクの花が咲きます。また、花、葉、枝、果実等に強い毒性があるのが特徴です。写真は8月6日に撮影しました。



スイレン Water lily

見ごろ Best time to see

場所：涵翠池、西湖、芙蓉沼

水生多年草で、水位が安定している池などに生息します。地下茎から長い茎を伸ばし、水面に葉や花を浮かべます。花の色は多種多様で、花期が長いのが特徴です。9月末ごろまで水面に浮かぶ涼しげな花を楽しむことができます。写真は8月6日に涵翠池で撮影しました。



特別名勝栗林公園 花情報

Flower Information

(30.8.6更新)

フヨウ *Hibiscus mutabilis*

見ごろ Best time to see

場所：商工奨励館前花壇

アオイ科の落葉低木で、直径10~15cm程度の可愛らしいピンクの花を咲かせます。朝咲いて夕方にはしぼむ1日花で、花期は長く、10月中旬ごろまで楽しむことができます。ピンクの花が公園の深緑に鮮やかに映えています。写真は8月6日に撮影しました。

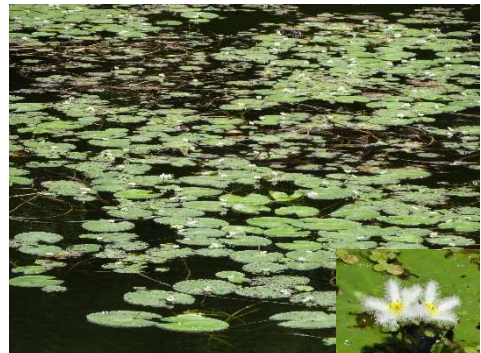


ガガブタ *Nymphoides indica*

見ごろ Best time to see

場所：群鴨池

直径2~3センチほどの小さな白い花で、花卉の周囲が細かく裂けており、綿菓子のように見えます。名前の由来は、丸いつやのある葉の形が鏡の蓋のように見えるからで、かつては県内のため池で普通に見られたようですが、最近は少なくなっています。写真は8月6日に多聞島周辺で撮影しました。



(番外編)

オニバス *Euryale ferox*

場所：西湖、青溪、磊川

スイレン科の一年生の水草で、巨大な葉が特徴です。葉の表裏から茎、蕾まで全てトゲに覆われていることから「鬼」蓮の名が付いています。花は外側に硬いガクがあり径5cm程度しか開きませんが、濃い紫色の花を咲かせます。写真は8月6日に西湖で撮影しました。

